

## 授業科目

## 卒業研究I

<b>担当教員名</b> 勝平 純司、 義肢装具自立支援学科教員全員	<b>対象学年</b>	4	<b>対象学科</b>	義肢
	<b>開講時期</b>	前期	<b>必修・選択</b>	必修
	<b>単位数</b>	1	<b>時間数</b>	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

義肢装具ならびに福祉用具にかかわる研究について指導する。

## 授業の目的

義肢装具ならびに福祉用具にかかわる研究の計画に沿った実験の実施およびデータ整理を習得する。

## 学習目標

1. これまでに学習した知識を生かした研究ができる。
2. 科学的評価手法を正しく実践して、評価結果を正しく解釈できる。
3. 社会に貢献できる研究が遂行できる。
4. 自主的に研究ができる。
5. 仲間と助け合って研究ができる。
6. 結果をわかりやすくプレゼンテーションできる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ガイダンス	説明	
2	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
3	第1回研究発表会	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
4	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
5	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
6	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
7	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
8	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
9	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
10	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
11	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
12	分析（ゼミ活動）	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
13	第2回研究発表会	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
14	ゼミ活動	演習	義肢装具自立支援学科教員全員
15	まとめ	質疑応答	義肢装具自立支援学科教員全員

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

## 評価方法

研究発表において、以下の4項目を評価する。

1. 計画が立案できる知識を身につけているか。
2. 社会に役立つ研究を自主的に進め、仲間と助け合って進めているか。
3. 科学的評価手法を正しく実践して、評価結果を正しく解釈できているか。

4.わかりやすいプレゼンか。

**履修上の留意点**

研究テーマは3年次に決まっていることが望ましい。  
卒業研究計画の単位修得者でなければ履修することはできない。

**オフィスアワー・連絡先**

研究室 : L310  
連絡先 : katsuhira@nuhw.ac.jp  
授業に関する質問等の連絡先については授業開始時に履修者にお知らせします。